

魅力的な地域づくりは『景観』から

～文化的景観シンポジウム～

3月7日、河浦町の富津公民館で、文化的景観シンポジウム「日本の漁村景観と天草・崎津」が開催され、地元住民など250人が参加しました。基調講演では、東京大学教授の堀繁氏が「漁村の味わい方と活かし方～日本の漁村と天草・崎津～」と題して話されたほか、水産庁や大学の研究者、地元NPO団体、市が参加してパネルディスカッションも実施。聴衆は、崎津の特徴を再認識し、魅力ある地域づくりの考え方と取り組みについて学んでいました。



▲崎津のPRのしかたなどを語る堀繁氏

冬晴れの新和路を駆け抜ける

～天草ロードレース大会～

2月21日、「第15回天草ロードレース大会」が新和町民センター前をスタート・新和支所前をフィニッシュとするコースで開かれ、5kmや10km、ファミリーの部などに市内外から447人が参加しました。これは、同町出身・浦田春生さんのバルセロナ五輪出場を記念して毎年実施しているもの。レースでは、県内外の有力高校の選手たちが熱戦を繰り広げたほか、親子が和気あいあいの中で走る姿も見られ、沿道からは盛んな声援が送られていました。



▲元気にスタートする10kmの部の選手たち

大空高く舞いあがれ！

～天草凧あげ大会～

2月28日、「第7回天草凧あげ大会」が栖本温泉センター先の広場で開催され、天草凧の会や熊本・長崎の凧愛好会、地元住民など約400人が参加しました。この大会は、天草凧の会が同会の発足を記念して毎年実施しているもの。この日は天候に恵まれ青空が広がる中、凧愛好会の皆さんが製作した自慢のバラモン凧や連凧、角凧など、大小さまざまな凧が大空高くあげられたほか、会場を訪れた人々もいっしょになって凧あげを楽しんでいました。



▲空高く凧をあげる参加者

女性の政治参加の歴史などを学ぶ

～女性の政治参加と市川房枝パネル展～

2月16日から同21日まで、「女性の政治参加と市川房枝パネル展」が天草宝島国際交流会館ポルトで開かれました。これは、女性の参政権運動に生涯をかけた市川房枝さんの取り組みを知ってもらおうと、「男女共同参画推進ネットワーク・つのでネット～風～」が県や市の協力を得て初めて実施したもの。会場には、市川さんが活動した当時の写真やポスターなどのパネル57点を展示。期間中は227人が訪れ、来場者は熱心にパネルに見入っていました。



▲パネルを見て思いをはせる来場者

春の訪れを西海岸で一足先に満喫

～あったか天草椿まつり～

3/7
天草

3月7日、大江の西平椿公園で「第19回あったか天草椿まつり」が開かれ、市内外から約1,500人の人出でにぎわいました。これは、同まつり実行委員会が、西平地区に群生するヤブツバキの開花にあわせて毎年開催しているもの。イベントでは、勇壮な西海荒波太鼓の披露や歌謡ショーのほか、椿油しぼりの実演、特産品の販売、もち投げなども実施。また、「椿ウォークラリー大会」も行われ、参加者は春の西海岸の自然と味覚を満喫していました。



▲勇壮な演奏を披露する西海荒波太鼓の皆さん

先人の知恵「防風石垣群」を学ぶ

～文化的景観講演会～

3/14
倉岳

3月14日、倉岳多目的研修集会施設で「文化的景観講演会」が開催され、地区住民など150人が参加しました。「防風石垣」をテーマにした講演会では、御所浦白亜紀資料館・長谷義隆館長と熊本大学・岩崎竹彦准教授が石垣群の魅力や観光資源への活用について話されました。また、女性2人のコーラスグループ・DOYO組によるコンサート“文化財の調べ”も実施。童謡を中心にした日本の風景を歌う美しい歌声に、会場は和やかな雰囲気になっていました。



▲DOYO組といっしょになって歌う子どもたち

地域を見つめ直し、驚きの連続！

～御領地区史跡探訪～

3/14
五和

御領の歴史や文化を学び地域を見直そうと3月14日、御領まちづくり振興会主催による「史跡探訪」が開かれました。昭和46年から続いている同探訪。この日は、地区住民など30人が参加して、郷土史の研究をしている五和町史談会・山本繁さんの案内で、塩屋大明神をはじめ約30カ所の史跡などをたどる約7kmのコースを散策。参加者は、「身近にある多くの歴史や文化に驚いた。もう少し地域のことを学んでみたい」と話していました。



▲山本さん(左)の説明を聞く参加者

天草御所浦ジオパークのボランティアガイドが誕生！

～初級ボランティアガイド認定書交付式～

3/14
御所浦

3月14日、「天草御所浦ジオパーク・初級ボランティアガイド認定書交付式」が御所浦島開発総合センターで行われ、1月から2月にかけて実施した3回の講座を受講し、同7日に行われた筆記・実地試験に合格した16人が認定書の交付を受けました。認定書を手にした濱本結さんは、「御所浦を訪れた人に化石や地質などのすばらしさを伝えたい」と話していました。今後は、5月中旬をめどに、希望する観光客などに対しガイドを行う予定です。



▲認定を受けたボランティアガイドの皆さん